



今ある幸せを  
噛みしめながら、  
こんな毎日を  
当たり前と思わず、  
感謝の気持ちを  
忘れずに  
新しい一年を迎えます。  
今年も  
お世話になり、  
ありがとうございます。  
ございました。

※11月、かたるべの森美術館に向かう途中、北見市で一番高い場所、石北峠にて。

## ■ 新たな拠点整備のための「クラウドファンディング」を活用 代表理事 平賀 貴幸

たすけあいの  
まちづくり

今年も最後の月となりました。会員の皆さまやご支援をいただいている皆さまには、大変お世話になっておりますことを改めてお礼を申し上げます。当法人は設立後、困難な状況にもスタッフとともに立ち向かいながら、乗り越えてまいりましたがちょうど設立から15年の節目を迎える今年度は、産みの苦しみとも呼べばよいのでしょうか。運営に必要な

なスタッフの人数が必ずしも充分ではないことをはじめ、各種課題が見えてくる年になっております。経営的な数字にもそれは表れておりますが、私たちにとっての目標は、豊かな地域を福祉を通じて育むことであり、法人の運営を円滑に進めることはそのための手段でありますので、課題が生じることに一喜一憂せず、課題の解決に取り組めるからこそ新たな

なステージへ進めるのだという意識をもってチャレンジして行きたいと思っています。

また、新たな拠点整備のための「クラウドファンディング」を活用した資金調達の取り組みや、15周年記念ビールパーティーでの新たな拠点整備にかかわる資金造成の取り組みなども進めてまいりますので、皆さまのさらなるご理解とご協力をお願いいたします。



## 資金を集めるためではなく、仲間(支援者)を世界から集めること。

文/伊藤栄一

### とむての森の新しい挑戦はクラウドファンディング。

本号の生活支援事業所「ほっぷ」内でも触れていますが、平成30年度より「ほっぷ」が使用しているみわハウス(SAIを含む)の活動を終了致します。

次年度以降に新規利用希望予定者が多くることや拠点毎の移動問題などがあり、本年度より新規活動場所を探しておりました。

そこで、偶然にも優良物件が見つかり並木町の物件を購入し、移設を決定しました。年明け以降から改装工事に入ります。

並木町は、とむての森にとって始まりの場所として特別想い入れ

のある場所です。地域福祉や活動の発展を目指して、とむての森の本部を兼ねた事業所は約10年前にこの地を巣立ちました。

とむての森にとって並木町は、目に見えぬ縁のある所縁の場所。その懐かしの地にとむての森は還ります。

この新設される拠点で活動する利用者さんの中には、10年前になみきハウスに通っていた方が多くいます。当時、小学生の方達です。

とむての森も出来ることが以前より増えました。もちろん利用者さんの出来ることも増えましたし、

新たな仲間も加わりました。

とむての森としては、これを節目や原点回帰と捉え、新たな挑戦としてクラウドファンディング(以下、CFとする)を実施し、拠点を置く地域のみならず、全国からの物品購入による援助を行い、法人の規模を広げるためではなく、情報の波状拡散を目的に全国規模での賛同者を募ります。

正直、どう転ぶかは分かりませんが、CFが成立するということは、

仲間や支援者が増えるということだと思います。

仲間が増えることと利用者さんの可能性が広がることに繋がりますし、法人全体としての地域との関わりも必然的に増え、今までなかった活動や連携が生まれていくと思います。

1つのことをきっかけに2、3と増やす要素を含ませながら、現在進行中のミッションを成熟させて行こうと思います。

#### クラウドファンディングの仕組み



大豆プロジェクト、始動します。

生活支援事業所  
ほっぷ

11月1日から4日間、「京阪神視察」に行ってきました。  
創業100周年を迎える老舗味噌製造所では、工場内見学&試食を。  
6次化産業にも取り組んでいる山口食品さんでは、関西では珍しい納豆を。  
丹波篠山では、黒豆の商品展開を。。  
豆腐、味噌、納豆など大豆の加工品を中心に10方以上も視察してきました。  
(視察での移動距離 約600キロ)



何もわからない私達に、丁寧に説明してくださりととも充実した内容の濃い4日間となりました。今回の視察を生かし、「大豆の加工」が新たな取り組みとしてつなげていけるよう頑張りたいと思います。 文/佐藤千鶴子・佐々木恵



## 笑顔にする人、なれる人。

### パート・正社員 募集中

お近くにお仕事を探している方や、キャリアアップを考えている方などいらっしゃいましたら、ご紹介いただくと嬉しく思います。

**障がい児(者)支援員**  
09:00~18:00 (シフト制)

**製菓・製パン製造スタッフ**  
06:00~18:00のうち、8時間勤務(シフト制)

**調理・接客スタッフ**  
09:00~18:00 (シフト制)

詳しくは、お問い合わせ下さい。(TEL.0157-32-8715)

#### パートスタッフ

- 〈給与〉 時給810~1,350円 (職種、資格、時間帯により優遇)
- 〈休日〉 週2日以上(事業所シフトによる/都合に合わせて融通可)。
- 〈待遇〉 各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。勤務評価によっては正規雇用登用あり。 ※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。

#### 正社員

- 〈給与〉 146,000円~ (学歴、資格、経験により優遇)
- 〈休日〉 週2日+祝日分休暇あり(事業所シフトによる)
- 〈待遇〉 各種保険あり。交通費(規定による)。資格・住宅・扶養など各種手当あり。キャリアアップサポート制度あり。 ※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。



NEW  
W W

### 週末限定 | シフォンサンド

しっとりふわふわの手作りシフォンを生クリームとフルーツなどで飾りました。BOXでテイクアウトもOKです。メニューはその日毎に変わりますので、店頭でご確認下さい。価格は250円(税別)より。



ふわふわ



NEW  
W W

### 寒い冬に嬉しい新メニュー | 冬限定 | デミソースドリア

デミグラスソースをあえたご飯の上にホワイトソースと鶏肉、3種類のチーズを乗せてオープンで焼き上げた、この冬の新商品です。

当店の自慢のデミグラスソースは、牛のすじ肉、トマトなどの野菜を鶏がらと野菜でとったブイヨンスープで3日間煮込んで作っています。

### 自慢のデミグラスソースが大活躍するローフの冬メニュー

●ベーカリーカフェ ローフ 文/戸井田修一

アレもしたいコレもしたいと何処かのバンドマンみたいなことを考えながら、アレをやらなきゃコレをやらなきゃで気付けば年末になっていました。師匠も走るという師走ですが他にも「年果つ」「為果つ」「四極」から変化したという色んな説があったりします。1年の最後に為し

終えるという意味の「為果つ(しはつ)」そうであつたらいいなあと思ひながらバタバタ過ごしています。

11月にはすてっぷのメンバーで当麻かたるべの森美術館に行き、みんなの作品が展示されているのを見てきました。「これは僕・私が作った！」笑顔で説明してくれました。

12月の新メニューはデミグラスソースで炒めたライスにホワイトソースと3種類のチーズをかけてオープンで焼いた「デミソースドリア」です。自慢のデミグラスソースにホワイトソースが合わさってさらに美味しくなりました。デザートでも1品「シフォンサンド」ができました。それぞれシフォンの味に合わせ、生クリームとフルーツが飾られています。

今年のローフはXmasメニューを頑張ります。恒例のローストチキンに+して、ローフの良いところをギュッと詰めたオードブルとピザもあります。単品でもご注文いただけますしセットにすると少しお得になります！数量限定ですので無くなり次第締め切らせていただきます。電話でも店頭でも受け付けておりますので是非ご予約下さい。

### 慌ただしく過ぎる12月。一緒にがんばり、一緒に楽しみます。

●就労支援事業所すてっぷ 文/田中ちえみ

クリスマスに向けて11月中から準備を重ねています。

チラシを折る人、クーポン券をカットしてホチキスで止める人、スタッフと一緒にチラシをポスティングをする人、料理の仕込みをする人など、みんなそれぞれの得意なことを活かし、一丸となって取り組んでいます。

今年1年で、今までできなかった作業も初めて取り組んだことも、すっかり慣れて次の人にとても優しく

教えている姿を見ると、初めは失敬しても、毎日の成長は少しずつでも、続けていくことの大事さを利用者さんから教わっているなあと思います。

8月から導入した始業時間、終業時間に鳴るチャイムにもすっかり慣れ、「時間に間に合うように、シールを先に印刷したいんだけど個数表はありますか？」とスタッフに声を掛けてくれたり、12時になかなか食べ始められなかった給食をみんなと同時に



食べられるようになったり、13時の始業時間に作業に取り掛かる準備をして配置につくことができ、スタッフが褒めると嬉しそうに「できた！」とニコニコしている顔を見ると、スタッフが想像していた以上にみんな



が自分で考え、時間の使い方を工夫していることに感動します。さて、クリスマスが終わるとみんなが楽しみにしている「ランチパーティー」、「お正月休み」です。その前にみんなで「大掃除」も頑張ります。



シュトーレン  
2,500円(税別)

クリスマスを演出するこの一品。中にはレーズン、オレンジピール、レモンピールなどのドライフルーツがたっぷり入っています。1ヶ月間常温で保存できます。



素敵なクリスマスになりますように。

## LOAFのX'mas menu 只今、ご予約承り中 予約受付は12/20(水)まで

詳しくはお問い合わせ下さい。

パンとビーフシチューを使った  
オードブル (3~4人前)



国産若鶏使用  
ローストチキン



ピザ  
3種のチーズ (別途ハチミツ付)



ピザ  
マルゲリータ



受渡日

12/23(土)~25(月)

受渡時間: 11:00~17:00



ベーカリー&カフェ ローフ

北見市公園町166番地29 tel.0157-22-8772  
start:10:00 close:18:00 定休日:毎週火曜日



## 移動支援事業所 とろっこ

文/ 山川圭一

今月は移動支援で運動を行っている利用者さんをご紹介します。

定期利用組はトレセンでウォーキングや体幹運動、腹筋、バスケットシュートを行い、道立体育センターでは各種筋トレマシンにて励んでいます。

みんなキラキラ光る汗をかき、笑顔でバスケットだったり鬼の形相で腹筋したりと頑張っています！

ビリヤードやボウリングで体を動かす方もいて、なかなか上手にプレイし、ポケットした時やスト



## 僕らは、いつも 全力疾走(笑)



ライクを取った時の表情は、サイコーに輝いています。

【お願い】気温が低下しておりますので、汗をかく支援の時はタオルのご用意をお願いします。

支援に関しまして日時・時間などの変更がありましたら、お早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。



## 今年の つくしんぼを 振り返って

### 日中一時支援事業所 つくしんぼ

文/ 菅波大輔

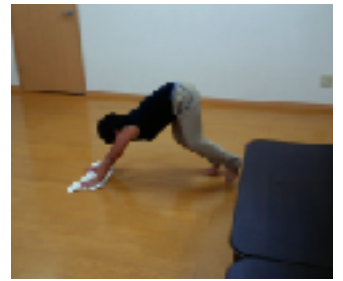
4月から始めた、しゅんこうハウスの通貨(ツク)制度。小さい事ではありますが、少しずつ効果や成果が見られるようになってきました。

今回は子ども達に見られた成果を、活動と共に振り返って行きたいと思います。

しゅんこうハウスに来ているあるお子さんは、以前までハウス内



のお手伝いや活動に全く興味を示す事なく過ごしていましたが、通貨制度を導入してからは積極的にお手伝い(主にお皿洗い)を行うようになりました。そのお皿洗いも、始めは蛇口から流れる水にお皿をつけるだけでしたが、今では上手に両手を使って綺麗に洗えています。また、別のお子さんの保護者の方からも、お子さん自身で就労について考えるようになり、しゅんこ



うハウスでの活動もきっかけになったと思うというお言葉をいただく事ができました。

その他記事として取り上げて下さった伝書鳩さんからも「素晴らしい取り組みですね」とのお言葉をいただき、子ども達にとっても良い方向に作用していると、何より実際に子ども達をみている僕もそう実感しています。

導入している通貨(ツク)は、あくまで子どもたち自身が自発的に意欲や関心を引き出せるための外発的要因であり、いわばそこに到達するまでの猶予と位置付けています。通貨という報酬をきっかけにして色々な活動に携わり、その中で子ども達自身が楽しさや活動の意義を見出して自己肯定や実績を自信に繋げ、それらを生きる動力として、果ては生きる意味を自身で見いだせるようになる事が目標であり僕の最大の狙いです。

今後も子ども達が生きる力を身に付けられるよう、様々な活動を展開していきますので、来年もよろしくお願ひします。



## 一年の終わりに思うことは・・・

文/ 弓山祐子

つい先日、29年度予算案を作成して、総会をして、事業報告をして・・・えっ、もう師走?? 今年は何があっただろう? 何をしただろう? 年のせいにはしたくないけれど、片っ端から忘

れている自分に唖然、茫然・・・。

嬉しいこと、楽しいこと、悔しい思いをしたこと、怒りで頭が真っ白になったこと、今年もいろいろあったけれど、とむでの森に来る子供

たちの笑顔に癒されながら、若いスタッフと仕事ができる幸せを噛みしめながら、また一年が過ぎていきます。

こんな毎日を当たり前と思わずに、感謝の気持ちを忘れずに、また新しい年を迎えたいと思います。皆様、今年もお世話になりました。ありがとうございます。



## 12月16日(土)、閉店いたします。 大変お世話になり、ありがとうございました。

突然ではございますが、来年度より【ほっぷ】は利用人数の増加・スタッフの配置等の問題から今までの活動場所を統合し並木町に移動する事となりました。それに伴いみわハウスも撤退となり、「手作り雑果専門店SAI」を閉店することとなりました。約2年半と短い期間ではありましたが、皆様の温かいご支援を頂きありがとうございました。「手作り雑果専門店SAI」は閉店となりますが、新しい活動場所の並木町でも、新たな活動や取り組みとして野菜・雑貨の販売等を行えればと思っています。



## 来年も 大地の恵みを 楽しみたい。



こんねの畑もすっかりキレイになり、スタッフも利用者さんも一段落して落ち着いている状況です。

現在の利用者さんの作業は、黒豆、花豆、大豆等の豆取りが中心になっています。豆で遊んだり、ハウス内に残っているハウスバンドを片づけたり、利用者さんと一緒に畑



の整備が進んでいる毎日です。

こんねの畑を応援して頂いた皆様に感謝し、来年も利用者さんと共に頑張っていきます。

文/ 伊丹 勝

2017年、studioブレメンは挑戦を続けてきた。行う業務は日に日に増えてしまう。2018年もきつそうだろう。

11月末に初参加したArt Fair Sapporo 2017。有難いことにシフトプロダクションからのオフアーを頂き初出展した。

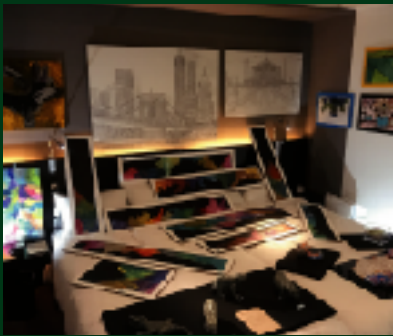
専属アーティストの蛭子陽太さんのZIN密着取材も無事放送され、当麻かたるへの森美術館への問い合わせは殺到している。美術館であることが起き、開館日が制限されているにも関わらず平日の来館者が後を立たない。

studioブレメンのアーティストは蛭子さんだけではない。他にも才能溢れるアーティストは居て、力を溜めて今か今かとチャンスを狙っている状況だ。

チャンスは万人に常に訪れる。会社で確実に地位を築く人のように何をやっても上手く人がいる。誰もが一生懸命に目的と目標を持って生きていくが上手くいく人といかない人の違いは、成功するための努力と分析を丁寧に行っていて、行っていることの意味を十分に理解している。また、それ以外に最も重要なのが突然訪れるチャンスを逃さず確実に自分のものにして成功を収められ



「Art fair Sapporo 2017」は、札幌市にあるクロスホテル札幌のスタイリッシュな客室が展示会場。studioブレメン出品の作品が客室をより華やかに演出した。



## 休息は、次の挑戦のために。

文一伊藤栄一

るかだ。もちろん、誰しも失敗はある。ただ、同じ失敗を2度としないようしっかりと分析するための俯瞰性が必要だ。

これと同時に上手くない時間は、何をしても上手くいかない。多くの場合、余計なことをしてしまい、最悪なことになってしまう。

2018年は、一度振り返り、展示企画や物販企画、創作指導、体制等の見直しと改善をしつかりと行う必要がある。5年目に向けての布石を打っていかねばならない。年末はそのことをじっくりと時間を掛けて分析しようと思う。

ご支援ご指導を頂いた諸先輩、アーティスト並びに保護者の皆様、そして様々な企画でサポートをしてくれたスタッフには大変お世話になりました。2018年もどうぞstudioブレメンを宜しくお願い致します。

### CLOSE-UP ARTIST

11月の「morph-tokyo」掲載は蛭子陽太さん。

東京のライブハウスが発行する月刊誌11月号の表紙は、専属契約作家「蛭子陽太」さんの絵画が飾りました。



## 年賀状印刷承ります。

### とむての森の年賀状 2018

studio BREMENに所属するアーティスト達が描く題字や絵画で作られた完全オリジナルの年賀状。全30種類の絵柄からお選びいただけます。絵柄など詳しくは、お問い合わせ下さい。

商品の一例



まだまだ間に合いますので、お問い合わせください。

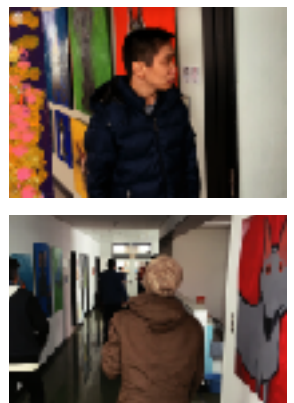
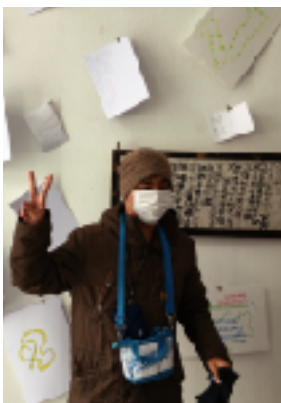
### 申込締切: 12月21日(木)まで

お問い合わせ・お申込 | 営業時間 | 月~土/09:00-18:00 |

☎ 0157-32-8715 FAX 0157-32-8716

E-mail tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp

〒090-0015 北海道北見市公園町166番25 <http://tomutenomori.or.jp>



### 生活支援事業所 ほっぷ 文/ 田中豪樹

#### 賢者の贈り物

皆さんは、「賢者の贈り物」をご存知でしょうか!?とある貧しい夫婦がお互いにクリスマスにプレゼントをするというお話で旦那さんは金時計を質に入れ髪飾りを買います。奥

さんは髪を売って時計のチェーンを買います。結果お互いのプレゼントが無駄になってしまうが、もっと大切なモノを得ることができました。という物語です。今回は、とむてVerでお話をしたいと思います。

なぜ、こんなお話を??と…実は11月のイベントで【ほっぷ】のメンバーが描いた作品が展示されている「かたるへの森美術館」に行った時の

事がきっかけです。

今回みんなが自分で描いた作品を見て、自分の作品をキラキラした顔で説明してくれたり、他の作品を普段見たことの無い様な真剣な表情で見たりと【ほっぷ】のメンバーの意外な一面を沢山見ることが出来ました。

作品を見た人達は勿論、感動や衝撃を受けたりすると思いますが、作

った本人も展示の方法だったり他者が肯定する発言で喜んだり、創作意欲の向上になったりと目には見えないけど、確かに大切なモノは沢山あるという事を実感し、改めて言葉や想いの大切さを教えて貰いました。

みなさんも是非言葉という見えない「プレゼント」をしてみたいかがでしょうか。



## 放課後等デイサービス事業所の〜む

文/ 小栗直基

先日、ほくおうハウスで『ダンボールハウスを作ろう』のイベントがあり、3人ぐらい入れるダンボールハウスに子供たちは楽しくお絵

かきをしました。その後もダンボールハウスは人気。毎日、子供たちは順番を守って喜んで使っています。

今年もあとわずかととなり、1年はあつという間に過ぎていくんだなあ…と実感しています。そして、子どもたちの成長を見ていると、自分

にもまだ成長出来る部分はあるんだなあと思われています。

『あとわずか』の今年を子供たちと楽しく過ごしながら子供たちと一緒に成長していきたいと思います。



## 放課後等デイサービス事業所にんぐる

文/ 成田加奈絵

雪が降ったり、冷たい風がふいたり…。冬冬冬まっしぐら。

さて、今月もこうえんハウスでは元気いっ

ぱい子ども達が遊んでいます。過去最大級の工作！「段ボールハウス作り」では冷蔵庫などの巨大な段ボールをつなげ、3部屋もあるおうちが完成♪カウンターもあり、お店屋さんごっこも完璧です。

そして、寒い冬にぴったりなおやつ…「に

くまん！あんまん！を買いに行こう」ではハウス近くの某スーパーへ行きました。みんなニコニコ、ホクホク美味しく食べました。みんな食べて、もっと美味しいですね。

もうすぐ来年になる今日のごろ…残り少ない「今年」をみんなで遊びつくす予定です。



## ホームヘルプサービス事業所どんぐり

文/ 向井章人

いよいよ今年も残りわずかとなりました。

気温が低い日が続いていますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

行動援護の利用者さんは風邪をひくことなく、元気に活動することができています。

まだ内緒の話ですが、皆さんのアルミ缶の寄付のご協力と利用者さんのアルミ缶踏み作業の頑張りで毎年恒例となっているクリスマスプレゼント(温泉券)を購入することが出

来ました。ご協力して頂いた方に心より感謝いたします。

アルミ缶の寄付の受け付けは随時募集中ですので、引き続き皆さんのご協力お待ちしております♪

放課後等デイサービス にんぐる の〜む

01



月の予定表 放課後等デイサービス事業所にんぐる/の〜む 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	1 自由遊び	2 自由遊び	3 自由遊び	4 工作カレンダー (50円)	5 羽子板	6 お休み
7 お休み	8 すごろく	9 書初め	10 合同イベント (100円) ※オレンジスタジオ	11 お年玉で お買い物しよう 1,000円以内でご用意ください	12 もちつき (100円) ※こうえんハウス	13 お休み
14 お休み	15 イチゴサンド (100円)	16 風船バレー	17 福笑い	18 実験	19 トレセン	20 お休み
21 お休み	22 昔の遊びしよう	23 お買い物ごっこ (50円)	24 雪遊び	25 音を使った 遊びしよう	26 お誕生日会 (100円)	27 お休み
28 お休み	29 雪遊び	30 テーブルゲーム	31 DVD鑑賞	* *	* *	* お休み

読んだ事はなくても、その名前だけは聞いた事があるであろう、ボクシング漫画の金字塔「あしたのジョー」。

また、内容は知らなくても「立つんだジョー！」「燃えたよ…まっ白な灰に…！」といったセリフを耳にした事のある方も多いのではないのでしょうか？(困みにこの漫画を代表するフレーズとして、「立つんだジョー！」というセリフがよく引用されていますが、この発言主である丹下段平は作中で1度しかこの発言をしていません。同様に「巨人の星」の星一徹も、よくちゃぶ台をひっくり返しているイメージをお持ちの方も多いと思いますが、原作ではこれまた1度しか行っていません)

ジョーについては語りたい事が山ほどあるのですが、それをやってしまうとおそらく会報の全紙面を使用しても足りない事になりますので、今回は「なぜジョーは燃え尽

きるまでボクシングを辞めなかったのか」というテーマを送りたいと思います。

登場人物やストーリーの詳細は極力カットしていきますので、今回のコラムは本作を読んだことがない人にとったら「なんのこっちゃ」という内容になるかも知れませんが、予めご了承ください。

ラストシーンのカットも有名なので、何かしらご存知の方もいるかと思いますが、既にジョーは度重なる死闘によって世界戦以前から重度のパンチドランカーに陥り、自覚症状がありながらもラストエピソードとなる世界タイトルマッチの中止を選択する事はありませんでした。

なぜ自分の身体が半分ボンコツとわかっていながらも、試合に臨んだのか？

その答えは物語中盤の、ジョーと林屋の紀ちゃん(ジョーが少年院出所後、お世話になっていたお店の娘

さん)の会話のシーンにあり、紀ちゃんの「辛い思いをするくらいならボクシングをやめたら？」との問いに対し、ジョーの「充実感」<義理や負い目>からボクシングをやめる気は無いという答えに隠されています。先述の紀ちゃんとの会話の続きで、ジョーはボクシングを続ける理由を、



菅波的「あしたのジョー」論

「血だらけのリングで、死に物狂いで嘔みあいつこをする充実感が好き」と話しており、同時に「これまでの対戦相手と血を流しあい、ボクシングの世界で生きてきたからには、中途半端な形で『疲れた』、『ボクシン

グを辞めたい』というぜいたくは言えない」とも語っていました。

これこそがジョーの言うく義理や負い目>であり、これまでの対戦相手(特に力石徹、ウルフ金串、実際には違ったけどカロス・リベラの3人)の破壊という贖罪を背負う、ジョーの心情を表しています。

それは作中でも「神聖なる負債」と位置付けられており、ジョー自身が得る真っ白な灰に燃え尽きるまでの充実感によって贖罪=神聖なる負債を返済し、それまでボクシング人生というレールの途中下車は許されないとジョーが自身に課したが故、いかに自分の身体がボロボロであろうと燃え尽きるまでボクシングを辞めようとはしなかった…ある意味出来なかったのではないかと僕は思います。

人が何かを成すには「好き」という気持ちプラス、自らに課した責任や使命感、周囲からの想い、または道を作ってきた先人からのバトンなど、ある種の背負う物がモチベーションや原動力になるのではないかとこの作品から学びました。



放課後等デイサービス事業所 ぼっくる 文/ 青山尚実

あっという間に一年が過ぎようとしています。毎年の事です、子どもたちは冬休みとお年玉で購入するおもちゃの予定で頭がいっぱいの時期になりました。

今年一年を振り返ると、本当に子ども達の成長ぶりを感じます。お家でも苦手な洗い物、お母さんがお買い物の間にやってあげたり、お友達同士の喧嘩の仲裁に入ったり、落ち込んでいる子を慰めたりと、人の為に何かをしてあげるという意識が本当に芽生えてきました。

来年も色々な事にチャレンジをして、たくさんのお事を吸収して成長してもらいたいなあと思います。



放課後等デイサービス ぼっくる 01 月の予定表 ※毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	1 室内活動	2 室内活動	3 室内活動	4 SST	5 SST	6 お休み
7 お休み	8 お休み	9 駄菓子を買に行こう <small>200円程度をご用意下さい</small>	10 合同イベント (100円)	11 バスに乗って ディノスへ行こう <small>800円程度をご用意下さい</small>	12 餅つき (100円)	13 お休み
14 お休み	15 話し合ったものを作ってみよう <small>別途200~300円かかります</small>	16 SST	17 グループワーク	18 お茶会準備 接客練習	19 お雑煮づくり (100円)	20 お休み
21 お休み	22 話し合ったものを作ってみよう <small>別途200~300円かかります</small>	23 掃除練習	24 SST	25 お茶会準備 接客練習	26 体力づくり <small>(暖かい服装でお願いいたします)</small>	27 お休み
28 お休み	29 SST	30 体力づくり <small>(暖かい服装でお願いいたします)</small>	31 鍋 (100円)	*	*	* お休み



今月もみなさまから寄贈をいただきました。ご協力に感謝しています。ありがとうございます。(とむての森 スタッフ一同)

- 牡司 さとみ 様  
・粉せっけん
- 牧野 温子 様  
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー

- 瀬口 春華 様  
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー  
・アルミ缶
- 安藤 初男 様  
・ゆでたまご・野菜
- 西川 美由紀 様  
・アルミ缶・ティッシュペーパー
- 八巻 ひとみ 様  
・柿
- 乾 善健 様  
・絵本

- 柴山 ひみ子 様  
・アルミ缶・テレビ(46インチ)  
・DVDデッキ
- かはやきの里 様  
・牛乳パック
- 中川 徳子 様  
・玉ねぎ・かぼちゃ・いも
- 佐々木 克美 様  
・アルミ缶
- 笠井 典子 様  
・B4コピー用紙

- 馬淵 由美 様  
・トイレットペーパー・アルミ缶  
・ボトルキャップ
- 小林 優子 様  
・トイレットペーパー
- 小栗 直基 様  
・ビデオデッキ
- 溝井 ゆかり 様  
・DVDソフト
- 乾 良行 様  
・トイレットペーパー

### 平成29年度 新入会員様

私たちは皆様のご協力で  
福祉活動を行っています。  
心から御礼申し上げます。

- ◆ 会員(議決権なし/寄付金あり)  
・ 外岡 良一 様

誰もが地域で  
あたりまえに暮らせるために

- 寄付金  
安藤 初男 様

\*\*\*\*\*



**児童課で下記の玩具を探してます**

- 4~5歳児対象の知育玩具 ○大きめのブロック
- カルタなどのカードゲーム ○プラレール等の動く玩具

ご家庭で不要になったものがありましたら、よろしくお願ひいたします。

放課後等デイサービス事業所「にんぐる」では  
**来客用の座布団**を探しています。  
座布団カバーも一緒に嬉しいです。

「にんぐる」からの  
お願いです!!

**古いタオルやシーツをお願いします**

法人で使用するウエスが不足しています。古いタオルやシーツなどの寄付をよろしくお願ひいたします。

studio GREMEN ART CREATION PROGRAM

筆、美術教科書、美術図鑑、動物(生き物)・植物・乗り物・世界遺産などの図鑑や写真集、カラーボールペン、カラー筆ペンがございましたら、寄贈お願ひいたします。

いつもトイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオル等のご寄付をいただき、ありがとうございます。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

\*\*\*\*\*



●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。(日本財団パンフレットより)

とむての森では本部隣のペーカリーカフェ ローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が、夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっています。みなさん、近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします!



●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買い物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてください!! よろしくお願ひいたします。

● 会員募集

私たちは皆様のご協力で  
福祉活動を行っています。

- ・とむての森のサービスを利用してみたい方。
- ・ヘルパーの仕事をしてみたい方。
- ・応援してくださる方

正会員 7,000円/年 (総会議決権あり)  
 会員 2,000円/年 (総会議決権なし)  
 ボランティア 2,000円/年 (総会議決権なし)  
 賛助会員 一口 3,000円/年 (総会議決権なし)

※詳しくはお問い合わせ下さい

\*\*\*\*\*

- 苦情対応担当スタッフ
- \* 就労支援事業所「すてっぷ」 荒谷 晴日
- \* 生活支援事業所「ほっぷ」 近井 修
- \* ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」高橋 治仁
- \* 移動支援事業所「とろっこ」 山川 圭一
- \* 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」中島 計樹
- \* 放課後等デイサービス事業所「の一む」 寺澤 絵奈
- \* 放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」 青山 尚実
- \* 日中一時支援事業所「つくしんぼ」 菅波 大輔
- \* 相談支援事業所「リーふ」 吉野 友美

## TOMUTE NO MORI NETWORK

- ふれあい@とむてホーム
- ふれあい@あったかホーム
- ふれあい@しゅんこうハウス
- こうえんハウス
- ほくおうハウス
- みわハウス

- ・本部・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」・移動支援事業所「とろっこ」・就労支援事業所「すてっぷ」  
・ふれあいホーム「のびのび」1号館・地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」
- 北海道北見市公園町166番25 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716  
携帯 080-1892-4918 MAIL tomute-m.agate@docomo.ne.jp
- ・ペーカリーカフェ ローフ・生活支援事業所「ほっぷ」・studioプレーメン・ふれあいホーム「のびのび」2号館  
北海道北見市公園町166番29 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- ・日中一時支援事業所「つくしんぼ」・ふれあいホーム「のびのび」3号館  
北海道北見市春光町1丁目24-9 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- ・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」・相談支援事業所「リーふ」  
北海道北見市公園町137番48 TEL/FAX.0157-22-8771
- ・放課後等デイサービス事業所「の一む」  
北海道北見市北央町90番地8 TEL/FAX.0157-24-8003
- ・生活支援事業所「ほっぷ」・手作り雑果専門店SAI  
北海道北見市西三輪3丁目746-27 TEL.0157-33-5025



特定非営利活動法人  
とむての森